

# 週目点

川本 裕子 早稲田大学教授



## ▶大手銀の決算発表

### リスクに応じた融資を

大手銀行各行が二十四日に前期決算を発表する。UFJ銀行などを除き、銀行業界には景気回復に伴って収益も改善するとの期待が強い。だが楽観は禁物だ。預金で調達した資金を運用するだけで利益が出る時代は帰ってこない。各銀行の収益力向上には、赤字の原因である個人取引と中小企業向け融資を見直し、「名譽事業」化している海外部門の整理が必要だ。

中小企業融資はどの国の銀行でも収益源だが、皮肉なことには日本ではその比率を大きく減らした銀行ほど、中小企業取引部門の収益は改善している。要するに、リスクの高い中小企業に対して、十分な利ザヤを確保できていない。そもそも中小企業融資をすべて同列で論じるのはおかしい。経営状態の悪い企業への融資金利がリスクに見合わず低いのは、優良企業から不良企業に補助金が流れているのと同じだ。収益力向上なしに過去の不良債権を処理しても同じことの繰り返しになる。